



委嘱状を代表で受け取る女性部役員

4/17

## 生活シイダー 委嘱状交付

J A 生活シイダー委嘱状交付式を J A 西部営農振興センターで開き、30人が生活シイダーとして委嘱されました。料理や手芸などの特技や趣味、専門知識を生かし、女性部や農家組合、任意団体の講習会の講師など地域活動のアドバイザーとして活動します。



牧場でのびのび過ごす牛

5/1

## 牛の安全と成長を願って

J A が管理運営を受けている公共牧場の、令和6年度開牧式と安全祈願祭を室根高原牧野で行い、管内の畜産振興とシイズン中の安全を祈願しました。令和6年度は、室根高原牧野と須川牧場合わせて、夏季400頭、冬季275頭の受け入れを計画しています。



参加者でにぎわうマッチング会会場

4/19

## 農家の労働力確保に向け J A 無料職業紹介所グリーンワーク

管内の園芸農家の労働力確保のため、農業パート・アルバイトマッチング会を一関文化センターで開催しました。園芸農家と求職者の面談形式で行われ、園芸農家は求職者に作業内容や労働条件などを説明し、求職者の希望する条件などを確認しました。



キュウリの状態を確認する生産者

4/26

## 良品質な出荷を目指して J A きゅうり部会

促成キュウリの出荷規格指導会を J A 永井野菜集出荷場で開き、出荷規格や栽培管理を確認しました。J A 園芸課の渋谷光職員が「例年より気温が高い日が続いているため、乾燥による品質低下が懸念される。温度や湿度の管理を徹底してほしい」と呼び掛けました。



方言集の出版を喜ぶ齋藤さん

4/18

## 一関地方の方言辞典出版

齋藤初美さん（一関）が、岩手県南部地方の方言を解説した「方言集」を出版しました。収録されている方言は約5000語で、これらの方言から共通語を調べる索引の他、訛りや類義語、会話での用例などが掲載されており、一関市の北上書房で販売しています。





県フラッグシップ米「金色の風」の田植え行事を奥州市で開きました。地元の小学生が見守る中、達増拓也知事が田植え機に乗車し苗を植え、出席した関係者が一層のブランド力向上に期待を寄せるとともに、高品質米生産への決意を示しました。

5/10

**最高品質の米作りに向け**  
**JA「金色の風」栽培研究会**



田植え機を操縦する達増知事



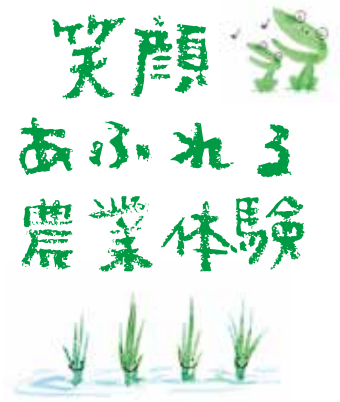
**5/9 川崎小学校**

5年生25人は(農)門崎ファームが所有するメダカが生息する水田で、ひとめぼれの苗を手植えました。



**4/22 龍澤寺こども園 (一関)**

年長児25人は、JA一関青年部中里支部員と一緒に、こがねもちの種をまきました。



**5/15 巖美小学校 (一関)**

5年生22人は佐藤克徳さん(一関)所有の田んぼで、ひとめぼれの手植えと田植え機の乗車を体験しました。



**5/15 東山小学校**

5年生35人は千葉健一さん(東山)所有の田んぼで、地元農家の指導でこがねもちの苗を手で植えました。



**5/10 黄海小学校 (藤沢)**

5年生16人は、老人クラブや耕作支援隊の指導で、手植えと機械植えの体験をしました。



**5/24 龍澤寺こども園 (一関)**

年長児25人は、4月に種まきしたこがねもちの苗を、どろんこになりながら手で植えました。



**5/21 赤荻小学校 (一関)**

5年生43人は阿部邦弘さん(一関)が所有する田んぼで、コシヒカリの苗を丁寧に手で植えました。



**5/21 山目小学校 (一関)**

2年生72人は、大住正樹さん(藤沢)の指導で、野菜のお世話の仕方について勉強しました。